

ポーラ美術館 15周年記念展「ピカソとシャガール 愛と平和の讃歌」
4/22(土)人気小説家 原田マハ氏・トークイベント開催
「今こそゲルニカの話しよう。」
<企画展新着情報>
パリ国立ピカソ美術館より作品借用6点が決定、3/23より公開

ポーラ美術館(所在地:神奈川県足柄下郡箱根町)で2017年3月18日(土)より開催する、開館15周年記念展「**ピカソとシャガール 愛と平和の讃歌**」にて、パリ国立ピカソ美術館からの作品借用が急遽決定しました。晩年の代表作《画家と子ども》等、計6点を3月23日(木)より展示公開いたします。

また、ピカソによる最も有名な作品、《ゲルニカ》のタペストリーの展示に関連して、『暗幕のゲルニカ』(2016年 新潮社)を上梓した原田マハ氏をお招きしてトークイベントを開催いたします。1937年に起きたゲルニカの空爆から80年が経つこの節目に、《ゲルニカ(タピスリ)》の作品を見ながらお話し頂くものです。

本展のテーマであるピカソとシャガールが共通して発信した「愛」と「平和」という主題を、より強く体感いただけるイベントとなるでしょう。ぜひ奮ってご参加ください。

なお、保存管理上の理由から、《ゲルニカ(タピスリ)》は5月11日(木)までの限定展示となります。

◆ 4月22日(土)原田マハ氏 トークイベント「今こそゲルニカの話しよう。」

本展のみどころである《ゲルニカ(タピスリ)》は、スペインの古都ゲルニカへの無差別空爆に反応して制作された壁画《ゲルニカ》をもとに織られたタペストリーです。小説家・原田マハさんをお迎えし、『暗幕のゲルニカ』に登場する《ゲルニカ(タピスリ)》の前でお話を頂きます。



《ゲルニカ(タピスリ)》
 原画:パブロ・ピカソ、
 タペストリー制作:ジャクリヌ・ド・ラ・ボーム=デュルバック
 群馬県立近代美術館蔵 ©2017-Succession Pablo Picasso-SPDA

©森栄喜

日時:4月22日(土)16:30~18:30
場所:ポーラ美術館展示室及び講堂
参加費:無料(当日入館券が必要)

参加方法:3月18日(土)より申込開始。イベントサイト・Peatixより申込: <http://peatix.com/event/245736>

* 当日『暗幕のゲルニカ』をお持ちの方には、原田マハさんにサインもいただけます。(為書きはできません。)書籍の販売もごさいます。

◆パリ国立ピカソ美術館からの借用作品について



晩年の代表作《画家と子ども》(1969年 油彩/カンヴァス)ほか、《習作:アルルカン、ギョーム・アポリネールとアンリ・ドロルメルの戯画的肖像画》(1905年 ペン、セピア色のインク、灰色の淡彩/紙)、《戯画の習作》(1905年 ペン、黒インク/紙)、《乾杯するピカソとアポリネール、ピカソからアポリネールに送られた手紙のデッサン》(1918年 青インク/紙)、《軽業師とアルルカン》(1917年 ペン、墨/すかし模様入りの紙)等、計6点をパリ国立ピカソ美術館より借用し3月23日(木)からの展示公開いたします。

パブロ・ピカソ 《画家と子ども》1969年 油彩/カンヴァス
 パリ国立ピカソ美術館蔵 ©2017-Succession Pablo Picasso-SPDA (JAPAN)

■ 本件に関するお問い合わせ

ポーラ美術館 広報事務局 担当:森下、森川 TEL:03-6805-0436 / Mail:polapr@epochseed.jp

ポーラ美術館 広報担当:中西 TEL:0460-84-2111 / FAX:0460-84-3108

■企画展について

ポーラ美術館開館 15 周年記念展「ピカソとシャガール 愛と平和の讃歌」

絵画の革新に挑み続け、力強い線描により対象を激しくデフォルメする「破壊と創造の画家」として知られるパブロ・ピカソ。一方シャガールはあざやかな色彩により絵画を光で満たし、生涯にわたって自身の人生の物語や故郷の風景を主題に取り組んだ「物語と色彩の画家」として知られています。本展では、20 世紀の芸術を牽引した対照的な二人による約 80 点の作品を展覧し、二人の芸術の本質に迫ります。

会 期 : 2017 年 3 月 18 日(土)から 9 月 24 日(日)

※会期中無休、但し展示替のため、5 月 12 日(金)は一部閉室。6 月 21 日(水)は常設展示のみ。

開館時間 : 9:00~17:00(入館は 16:30 まで)

主 催 : 公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館

特別協力 : メレット・メイヤー、群馬県立近代美術館、AOKI ホールディングス

後 援 : 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

出品点数 : 絵画(油彩画、版画他:約 80 点)、タペストリー(3 点)

■ポーラ美術館について (<http://www.polamuseum.or.jp/>)

2002 年に神奈川県箱根町に開館。ポーラ創業家 2 代目の鈴木常司が 40 数年間にわたり収集した、西洋絵画、日本の洋画、日本画、版画、東洋陶磁、ガラス工芸、古今東西の化粧道具など総数 1 万点を収蔵。

正式名称 : 公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館

代 表 : 館長 木島 俊介(きじま しゅんすけ)

開館年月日: 平成 14 年 9 月 6 日

所 在 地 : 〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山 1285

T E L : 0460-84-2111

■本件に関するお問い合わせ

ポーラ美術館 広報事務局 担当:森下、森川

TEL:03-6805-0436 / FAX:03-6869-3533 Mail:polapr@epochseed.jp

ポーラ美術館 広報担当:中西 TEL:0460-84-2111 / FAX:0460-84-3108